

石川ブランドに向けての 園芸作物の品種育成



日本なし「加賀しずく」



フリージア「エアリーフローラ」

石川県における「ナシ」新品種開発の背景と目標

ナシの品種構成（石川県）

8月			9月			10月		
上	中	下	上	中	下	上	中	下
新水 (5.8%)	幸水 (44.6%)	豊水 (32.3%)	あきづき (5.1%)			新高 (0.8%)		

早生種「新水」は玉が小さく収量が少ない

中生種「豊水」は酸味が嫌われ、近年価格が低迷

育種目標

旧盆前（極早生）、9月上中旬（中生）に収穫できる収量性の高い良食味のオリジナル品種

「ナシ」新品種の育成経過

平成11年～交配 (57組合せ、1399個体)



1次選抜 10年

有望個体を台木に接木



2次選抜 6年

・石川n1号を選抜

特徴

- ・収穫期は8月下旬から9月上旬
- ・酸味少なく、甘味多
- ・果肉はやや軟らかい



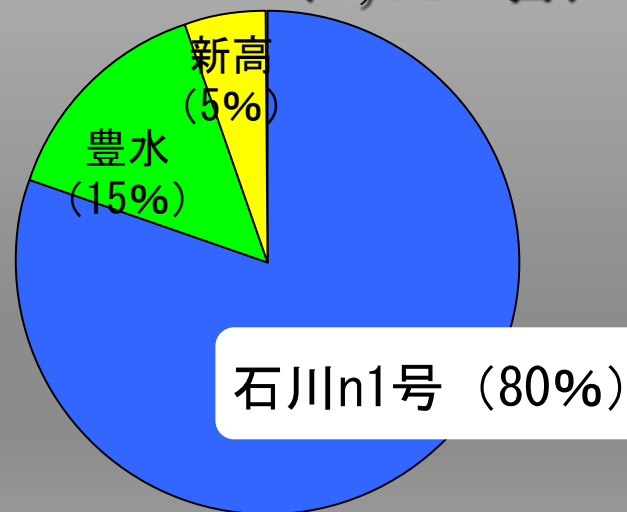
「石川n1号」の評価

生産者、流通関係者による試食会を実施



流通はシャリ感がない、
酸味がないと評価

一般消費者へのアンケート（1,661名）



この結果から品種登録を決定

現在まで

- ・平成28年7月4日「石川n1号」として品種登録
- ・平成28年3月、販売名称を「加賀しずく」と決定
- ・平成29年8月、市場デビュー
- ・令和2年度は出荷量12t、平均単価899円/kg



ルビーロマンに続く、石川県を代表する果樹に



エアリーフローラ

旅立ちを祝う花・花言葉は「希望」

石川のフリーズア 「エアリーフローラ」 の開発



開発の背景

フリーズアは石川県の冬期の気象条件でも、無加温ハウスで栽培でき、卒業式や入学式などがある春の需要期に出荷できる。

育成目標

- ・石川県で無加温で3月中旬から開花する
- ・茎が硬く、開花数が多く、花持ちする
- ・豊富なカラーバリエーション

エアリーフローラの育成



エアリーフローラ

旅立ちを祝う花・花言葉は「希望」

「石川 f 1号」～「石川 f 7号」として品種登録
シリーズ名を「エアリーフローラ」と決定



パープル



イエロー



ローズ



ピンク



オレンジ



ピーチ



レッド

黄色中心の他産地フリージアと区別性のある多彩なカラー
バリエーションでブランドイメージを確立する



アラジン

石川オリジナルブランドのフリージアとして、生産を拡大

八重の新色を育成する



エアリーフローラ

旅立ちを祝う花・花言葉は「希望」

シルク



フレグランス特別賞

サンセット



カラークリエイイト特別賞

シェルピンク



ジャパンフラワーセレクション2017

エアリーシルクのプレミアム規格は
R3.3に市場出荷で、1700円/本を記録

100万本を目標に生産を拡大

